

事業報告書

(自平成15年4月1日至平成16年3月31日)

1. 事業の概況

(1) 平成15年度の事業概況

当財団は、住友グループ20社が現在の住友の諸事業の礎である別子銅山の開坑300年を記念して設立を決意し、「人類社会の直面する諸問題の解決・改善を目的とする諸分野における研究及び事業に対し、国際的な視野をもって、時代の要請に適った助成を行い、もって人類の豊かな社会建設に資することを目的」とする助成財団として、平成3年9月25日に内閣総理大臣の設立許可を得て助成事業を開始しました。

第13期の平成15年度は、経理面では、金利情勢が依然として厳しかったため、運用収入は予算対比では2百万円余改善したものの前年度比では4百万円余の減少となりました。助成事業については、5つの公募助成プログラムに非公募の「その他助成」を加え、助成総件数は242件、助成金総額は3億4千5百万円余とほぼ予算(3億4千5百万円)通りの助成を実施しましたが、前年度比では件数で4件、金額で3千1百万円余(うち10周年記念助成2千万円)の減少となりました。

	助成件数(前年度比)	助成金額(前年度比)
(イ) 基礎科学研究助成	88件(+5件)	130,000千円(-5,000千円)
(ロ) 環境研究助成	57件(+3件)	100,000千円(-5,000千円)
(ハ) 文化財維持・修復事業助成	29件(-9件)	52,620千円(-17,750千円)
(うち「住友財団10周年記念助成」)	0件(-8件)	0千円(-20,000千円)
(ニ) 海外の文化財維持・修復事業助成	8件(-1件)	17,867千円余(-2,301千円余)
(ホ) アジア諸国における日本関連研究助成	57件(-1件)	40,541千円余(+433千円余)
(ヘ) その他助成	3件(-1件)	4,000千円(-1,500千円)
合 計	<u>242件(-4件)</u>	<u>345,028千円余(-31,117千円余)</u>

(2) 経理の状況

景気は長期停滞から脱し漸く回復の兆しが見えはじめたものの金利情勢は引き続き厳しく、運用収入は4億3千2百万円余と前年度に比べると4百万円余減少しました。しかし、予算対比では2百万円余の改善となり、加えて予期せぬ助成辞退に伴う雑収入が2百万円余あったため、収入合計は予算対比4百万円余改善しました。一方支出面は、助成金支出はほぼ予算通りとしましたが、助成金を除く事業費、管理費とも圧縮に努めた結果、経費は事業費、管理費合計で前年度比及び予算対比ともにほぼ9百万円減少しました。この結果当期収支差額は、予算対比では3千3百万円余改善し(うちほぼ2千万円は予備費未使用)、繰越収支差額1億8千8百万円余を次期に繰越しました。

正味財産増減計算では、予算対比改善はしたものの厳しい経理状況から、正味財産額は前年度末比1千1百万円余減少し、期末の正味財産は199億5千7百万円余と基金(寄付累計額)200億円に4千2百万円余食い込む形となりました。

(3) 平成15年度の助成

平成15年3月11日開催の理事会・評議員会で決定・承認された事業計画に基づいて、下記の助成を行いました。

(イ) 基礎科学研究助成

重要でありながら研究資金が不十分とされている基礎科学研究、とりわけ若手研究者による萌芽的研究に助成を行うもので、平成15年4月15日～6月末に公募したところ、応募件数で前年度比91件増の981件、助成申請金額で同1億4千4百万円余増の30億1千5百万円余の応募がありました。

選考に当たっては、下記の12名の先生に選考委員を委嘱し、書面審査並びに7月30日及び9月6日開催の選考委員会で厳正な選考が行われました。

選考委員長	杉村 隆	国立がんセンター 名誉総長
選考委員	池内 了	名古屋大学 教授
	鯉沼 秀臣	東京工業大学 教授
	近藤 壽人	大阪大学 教授
	佐野 浩	奈良先端科学技術大学院大学 教授
	白井 良明	大阪大学 教授
	鈴木 増雄	東京理科大学 教授
	関 一彦	名古屋大学 教授
	藤澤 肇	名古屋大学 教授
	三浦 謹一郎	東京大学 名誉教授
	村橋 俊一	大阪大学 名誉教授
	森 重文	京都大学 教授

選考委員会の選考結果に基づき、平成15年10月27日開催の理事会・評議員会において審議の結果、88件、助成金総額1億3千万円(事業計画通り)の助成対象を決定しました。採択者に対する助成金の交付は平成15年11月より行いました。

助成対象の明細は添付資料の通りです。

尚、期中に平成15年度の助成対象者(1件)より助成辞退の申し出があり受理しました。

(ロ) 環境研究助成

人類の直面している最大の問題の一つである環境問題に、研究助成という形で取り組んでいるもので、環境に関する様々な視点(人文・社会科学分野、自然科学分野)からの研究に助成を行っています。

「一般研究」と「課題研究」(本年度募集課題:エネルギー利用の効率化と自然エネルギー利用拡大に向けての新しいシステム技術の研究)について、平成15年4月15日～6月末に公募したところ、応募件数で前年度比63件増の506件(内課題研究29件)、助成申請金額で同2億3千8百万円余増の16億6千9百万円余(内課題研究2億7千1百万円余)

の応募がありました。

選考に当たっては、下記の7名の先生に選考委員を、1名の先生に専門委員を委嘱し、書面審査並びに7月24日及び9月29日開催の選考委員会で厳正な選考が行われました。

選考委員長	茅 陽 一	東京大学 名誉教授
選考委員	秋 元 肇	地球フロンティア研究システム 大気組成変動予測研究領域 領域長
	小 島 覚	東京女子大学 教授
	佐 和 隆 光	京都大学 教授
	但 野 利 秋	東京農業大学 教授
	安 岡 善 文	東京大学 教授
	渡 辺 正 孝	国立環境研究所 水圏環境研究領域 領域長
専門委員	遠 山 千 春	国立環境研究所 環境健康研究領域 領域長

選考委員会の選考結果に基づき、平成15年10月27日開催の理事会・評議員会において審議の結果、一般研究55件、課題研究2件、助成金総額1億円(事業計画通り)の助成対象を決定しました。採択者に対する助成金の交付は平成15年11月より行いました。

助成対象の明細は添付資料の通りです。

(八) 文化財維持・修復事業助成

「心の豊かさ」と「文化」を大切に、人類共通の財産である文化財を後世に継承するため、日本国内にある文化財(美術工芸品)の維持・修復事業を対象として助成しているもので、平成15年10～11月に公募したところ、66件(前年度比15件減)、助成申請金額で1億4千8百万円余(同5千7百万円余減)の応募がありました。

選考に当たっては、下記の3名の先生に選考委員を委嘱し、書面審査並びに平成15年12月25日及び平成16年1月28日開催の選考委員会で厳正な選考が行われました。

選考委員	田邊三郎助	町田市立博物館 館長
	三輪嘉六	九州国立博物館設立準備室 室長
	渡邊明義	東京文化財研究所 所長

選考委員会の選考結果に基づき、平成16年3月9日開催の理事会・評議員会において審議の結果、添付資料記載の29件、助成金総額5千2百万円余(事業計画比2百万円余増)の助成対象を決定しました。採択者に対する助成金の交付は平成16年3月より行っております。

(二) 海外の文化財維持・修復事業助成

上記(八)と同じ趣旨に加えて国際交流の観点から、海外にある文化財(美術工芸品及

び遺跡)の維持・修復事業とその事前調査(維持・修復に直接つながるもの)を対象として助成しているもので、平成15年10～11月に公募したところ、9カ国(文化財の所在では12カ国)から15件(前年度比10件減)、助成申請金額で3千5百万円余(同1億1百万円余減)の応募がありました。

国内の文化財と同一の選考委員会で選考の上、平成16年3月9日開催の理事会・評議員会において審議の結果、添付資料記載の8件、助成金総額1千7百万円余(事業計画比2百万円余減)の助成対象を決定しました。

採択者に対する助成金の交付は平成16年3月より行っております。

(ホ) アジア諸国における日本関連研究助成

国際相互理解増進の観点から、主に東アジアと東南アジア諸国における日本に関連する人文・社会科学分野の研究に対して助成を行っているもので、平成15年9～10月に公募したところ、11の国・地域から、267件(前年度比50件増)、助成申請金額で3億3千7百万円余(同2千1百万円余増)の応募がありました。

選考に当たっては、下記の2名の先生に選考委員を、9名の先生に専門委員を委嘱し、書面審査及び平成16年2月6日開催の選考委員会で厳正な選考が行われました。

選考委員	加藤 剛	京都大学 教授
	小島 朋之	慶應義塾大学 教授
専門委員	岩井美佐紀	神田外語大学 助教授
	貞好 康志	神戸大学 助教授
	佐藤 宏	一橋大学 教授
	佐藤 幸人	アジア経済研究所 新領域研究センター 技術革新と成長研究 グループ長
	高原 明生	立教大学 教授
	玉置 泰明	静岡県立大学 教授
	鳥居 高	明治大学 助教授
	速水 洋子	京都大学 助教授
	平岩 俊司	静岡県立大学 教授

選考委員会の選考結果に基づき、平成16年3月9日開催の理事会・評議員会において審議の結果、添付資料記載の57件、助成金総額4千万円余(事業計画比微増)の助成対象を決定しました。

採択者に対する助成金の交付は平成16年3月より行っております。

尚、期中に平成14年度の助成対象者(1件)より助成辞退の申し出があり受理しました。

(ヘ) その他助成

この助成プログラムは、理事会・評議員会の直接の決定により

本財団の将来のプログラム展開上、意義大と思われる研究及び事業に対する助成
緊急を要するもので本財団としての対応が必要と認められる研究及び事業に対する助成
事業計画に掲げた助成プログラムと関連し、これを補充、強化する研究及び事業に対す
る助成

等を行うもので、本年度は、平成15年6月16日及び平成16年3月9日開催の理事会・評議
員会において、添付資料記載の3件、4百万円の助成対象を決定・承認しました。

事業計画(5百万円)との差額は、他の公募助成プログラムに転用しました。

助成金の交付は、助成決定後順次行っております。

2. 役員・評議員（平成16年3月31日現在）

(50音順)

役名	氏名	主たる職業	備考
会長 理事長 専務理事 理事	杉村 隆	国立がんセンター 名誉総長	新任
	住友吉左衛門	住友金属工業 技監	
	石川 睦夫	住友財団 事務局長	
	池端 雪浦	東京外国語大学 学長	
	石 弘光	一橋大学 学長	
	奥田 碩	トヨタ自動車 会長	
	勝俣 恒久	東京電力 社長	
	熊谷 信昭	大阪大学 名誉教授	
	小林庄一郎	関西電力 顧問	
	佐々木 元	日本電気 会長	
	高橋 温	住友信託銀行 社長	
	長尾 真	京都大学 名誉教授	
	西川 善文	三井住友銀行 頭取	
	三浦 朱門	作家	
	宮崎 清文	日本交通福祉協会 会長	
監事	吉川 弘之	産業技術総合研究所 理事長	新任
	森田松太郎	A R I 研究所 理事長	新任
	吉野 泰生	住友生命保険 会長	新任
	渡邊 利夫	拓殖大学 教授	新任
	石川 忠雄	慶應義塾大学 名誉教授	新任
	出原 洋三	日本板硝子 社長	新任
	岡田 節人	京都大学 名誉教授	新任
	小田切康幸	住友大阪セメント 社長	新任
	神谷 不二	慶應義塾大学 名誉教授	新任
	茅 陽一	東京大学 名誉教授	新任
	河村 元雄	住友倉庫 会長	新任
	木村尚三郎	静岡文化芸術大学 学長	新任
	グレゴリー・クラーク	多摩大学 名誉学長	新任
	古在 由秀	国立天文台 名誉教授	新任
	小林 俊一	理化学研究所 顧問	新任
下妻 博	住友金属工業 社長	新任	
田丸 謙二	東京大学 名誉教授	新任	
辻本 均	三井住友建設 特別顧問	新任	
西原 春夫	国土館 理事長	新任	
野依 良治	理化学研究所 理事長	新任	
日納 義郎	住友重機械工業 社長	新任	
平山 郁夫	東京芸術大学 学長	新任	
藤井 總明	住友軽金属工業 社長	新任	
宮原 賢次	住友商事 会長	新任	
守谷 恒夫	住友ベークライト 社長	新任	
山田 康之	奈良先端科学技術大学院大学 名誉教授	新任	

役員・評議員共に任期は平成15年7月1日～平成17年6月30日です。

期中の異動

平成15年6月30日 任期満了により退任

理事長	宮原 賢次	(7月1日 評議員に就任)
理事	加藤 一郎	
	西垣 浩司	
	平岩 外四	
	吉野 泰生	(7月1日 監事に就任)
監事	高橋 温	(7月1日 理事に就任)
評議員	植村 裕之	
	岡山 紀男	
	鈴木 孝夫	
	高城申一郎	
	福島 孝一	
	矢野 龍	
	米倉 弘昌	

平成15年7月1日

新任(備考欄記載)の理事、監事、評議員就任
理事の互選により会長、理事長、専務理事就任

3. 職員(平成16年3月31日現在)

職名	氏名	任用年月日	担当業務
事務局長	石川 睦夫	平成3年9月25日	全般
総務部長	田淵 雅彦	平成14年4月1日	総務経理
企画部 助成担当部長	水野 隆	平成13年7月2日	助成事業
〃	児玉 武雄	平成7年9月1日	〃
〃	中山 達弥	平成11年4月1日	〃
〃	野崎 正之	平成13年10月1日	〃
総務部員	大場 純子	平成13年3月21日	総務経理
企画部員	布施 まり	平成15年12月8日	助成事業

期中の異動

企画部員	布施 まり	平成15年12月8日任用
〃	村田 潤子	平成15年12月26日退任

4. 主要事業日誌

平成15年 4月15日～6月30日 「基礎科学研究助成」及び「環境研究助成」公募

6月16日 第41回理事会

評議員（任期平成15年7月1日～平成17年6月30日）改選

平成14年度事業報告及び決算承認

平成15年度「その他助成」助成先（1件）決定

選考委員（平成15～16年度「文化財維持・修復事業助成」及び「海外の文化財維持・修復事業助成」1名、「アジア諸国における日本関連研究助成」2名、「基礎科学研究助成」1名、「環境研究助成」1名）

選任

6月16日 第36回評議員会

理事及び監事（任期平成15年7月1日～平成17年6月30日）改選

平成14年度事業報告及び決算承認

平成15年度「その他助成」助成先（1件）承認

選考委員（平成15～16年度「文化財維持・修復事業助成」及び「海外の文化財維持・修復事業助成」1名、「アジア諸国における日本関連研究助成」2名、「基礎科学研究助成」1名、「環境研究助成」1名）

選任承認

7月1日 第42回理事会

会長、理事長及び専務理事互選

7月24日「環境研究助成」第1回選考委員会

7月30日「基礎科学研究助成」第1回選考委員会

9月1日～10月31日 「アジア諸国における日本関連研究助成」公募

9月6日「基礎科学研究助成」第2回選考委員会

9月29日「環境研究助成」第2回選考委員会

10月1日～11月30日 「文化財維持・修復事業助成」公募

「海外の文化財維持・修復事業助成」公募

10月27日 第43回理事会

平成15年度「基礎科学研究助成」助成先(88件)決定

〃 「環境研究助成」助成先(57件)決定

平成16年度「環境研究助成」「課題研究」のテーマ決定

10月27日 第37回評議員会

平成15年度「基礎科学研究助成」助成先(88件)承認

〃 「環境研究助成」助成先(57件)承認

平成16年度「環境研究助成」「課題研究」のテーマ承認

平成15年12月25日 「文化財維持・修復事業助成」「海外の文化財維持・修復事業助成」
第1回選考委員会

平成16年 1月28日 「文化財維持・修復事業助成」「海外の文化財維持・修復事業助成」
第2回選考委員会

2月 6日 「アジア諸国における日本関連研究助成」選考委員会

3月 9日 第44回理事会

平成15年度「文化財維持・修復事業助成」助成先(29件)決定

” 「海外の文化財維持・修復事業助成」助成先(8件)決定

” 「アジア諸国における日本関連研究助成」助成先(57件)決定

” 「その他助成」助成先(2件)決定

平成16年度事業計画及び収支予算決定

平成16年度「その他助成」助成先(2件)決定

選考委員(平成16～17年度「基礎科学研究助成」10名、「環境研究助成」
6名)選任

3月 9日 第38回評議員会

平成15年度「文化財維持・修復事業助成」助成先(29件)承認

” 「海外の文化財維持・修復事業助成」助成先(8件)承認

” 「アジア諸国における日本関連研究助成」助成先(57件)承認

” 「その他助成」助成先(2件)承認

平成16年度事業計画及び収支予算承認

平成16年度「その他助成」助成先(2件)承認

選考委員(平成16～17年度「基礎科学研究助成」10名、「環境研究助成」
6名)選任承認